
短編「悪人なのには訳がある」

鳥海ドゥンガ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

短編「悪人なのは訳がある」

【Nコード】

N4316F

【作者名】

鳥海ドウンガ

【あらすじ】

人をだましてばかりいる悪人のもとへ神さまがやってきた！

あるところに、子供や老人をだましてはお金をまきあげて、そのお金で毎日遊んで暮らしている男がいました。

「ガキやジジイババをだますのなんてチョロいもんだぜ」

男は今までに数え切れない程の人たちをだまし、これから先もたくさんの人たちをだましてお金を奪おうと考えていました。

ある日、そんな男を見るに見かねた神様が説教をしに男の家へ行きました。

ピンポン。

呼び鈴を押すとすぐ、男がドアを開けて出てきました。

「あん？あんた誰だい？」

「ワシは神じゃ」

「カミ？カミって神様のこと？」

「そうじゃ」

「おおすげえ！オレ、神様ってはじめて見た！一緒に写真撮ってもいいか？」

「そういうのはいつもお断りしておる」

「ちえ、ケチだなあ。で、何の用？」

「おぬし、子供や老人からお金をだまし取っているようだが、そんな悪いことは今後一切やめなさい。さもないと天罰が下されるぞ」

「天罰とはおつかねえな。神様がそう言うんならわかったよ。今後一切、ガキやジジババをだますのはやめるよ。明日からは中年のオジサンやオバハンをだますことにする」

「こらこら、それもダメじゃ」

「え、所したら若い男女をだまそう」

「それもダメ」

「えー！そんなこと言ったら一体誰をだませばいいんだよ！」

「ばかもん！誰であろうと人をだますなど言つとるんじゃ！だまし
たら即、天罰！」

「うげーっ！神も仏も無えとはこのことかー！」

おしまい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4316f/>

短編「悪人なのには訳がある」

2010年10月9日15時44分発行